

生成AIが躍進し、私達教育・保育現場においても、活用が増えてきました。今年度の発表会で使用している背景は、ほとんどがAIで作成したものです。お気づきになったでしょうか？クラスで表現したいものを整える時間は格段に速くなり、現場に良い効果をもたらしています。メリット、デメリットはそれぞれあるかと思いますが、その効果を注視し、取捨選択しながら上手に活用していければと思います。

「人は、人によって支えられ、人の間で人間として磨かれていく」某学園ドラマの言葉ですが、対面的なコミュニケーションが少なくなってきた昨今、この言葉の重みを感じています。OURSではしつけの三原則として、挨拶・返事・揃えるを子ども達に指導しています。これらはまさに、他者への気遣い、気配りが多分に含まれています。家族、友達、先生、社会で生じる様々な人との関わり、他者への思いやりなくして、良好な人間関係は作れません。子どもの原体験となる乳幼児期に率先して私達が快活な挨拶・返事・揃えるで見本を示し、見守っています。どんな関わり合いを持ち、どんな態度で人と接していくのか、ご家庭におかれましても実践して頂き、共に磨きをかけて参りましょう。

新年が明けてあっという間に1ヶ月が過ぎようとしています。

まだまだ寒い日が続いていますが、子どもたちの元気な声が室内を温かくしてくれています。

言葉も増え、さらに賑やかになったサインクラス。「あっこ（抱っこ）」「まんま」「わんわん」「ひこうき」など一語文を使い、自分の欲求を伝えたり、見つけたものを一生懸命に指をさしながら保育教諭に教えてくれています。「見つけた！見て見て！」と言っているかのような表情がとてもきらきらしていて可愛らしいです。月齢の小さなお友だちも喃語を発し、保育教諭が同じ音を繰り返すとキャッキヤと笑ってくれる姿も見られるようになり、音や言葉でのコミュニケーションを楽しんでいます。

子どもたちが伝えたいことに対して、大人がその物の名前を教えたり、その場に合った言葉を伝えていくことで言葉が獲得されていきます。また、歌や絵本を通して色々な言葉を知ることができます。子どもたち一人ひとりのペースを大切にしながら、言葉でのコミュニケーションの楽しさを感じることができるようたくさんの言葉かけ、会話をしていきたいと思っています。

早いものでサインクラスで過ごすのもあと2ヶ月となりました。一つひとつの成長と一緒に喜びながら、進級へと繋げていけるよう保育を進めて参ります。

気温の低い日が続きますので、体調管理にも十分気を付けていきましょう。

サインクラスリーダー 蔭山聖菜

◆◆◆ お知らせとお願い ◆◆◆

【造形展について】

20日（木）21日（金）は造形展です。今年のテーマは“OURS美術館”です。園内廊下、ホールに作品を展示しております。登校園の際にご覧ください。製作帳、自由画帳以外の作品にはお手を触れないようお願いいたします。

【バレンタインについて】

重要事項説明書に記されている通り、食べ物の持込は禁止です。他の園児への、誤飲や誤食の原因にもなります。アレルギーに対するリスクもありますので、持ち込み等おやめ下さい。

【年度末、土・日保育について】

3月29日（土）・30日（日）は、入園式と新年度の準備を行います。ご家庭での保育が可能な方は、ご協力をお願いいたします。

◆◆◆ クラスからの連絡 ◆◆◆

○ロンパースタイプの肌着を着用しているお子様は、進級に向け、セパレートタイプの肌着に切り替えて頂けると助かります。

○持ち物に記名があるかの確認をお願いいたします。頂き物の場合は名前の訂正を、記名が薄くなっている場合は濃く記入し直して頂けると助かります。

次月の行事予告

3月3日（・月）	ひなまつり会
3月6日（木）	避難訓練
3月7日（金）	遠足
3月14日（金）	マーチング指導（対象：ブレイブ）
3月19日（水）	誕生会
3月22日（土）	卒園式
3月24日（月）	3学期終業式

2月 サインクラス スケジュール

月	火	水	木	金	土	日
					1 ホール遊び	2 休日保育
3 節分会	4 造形展製作 (バスを作ろう)	5 避難訓練 お散歩	6 スカーフで遊ぼう	7 ひな祭り製作	8 お散歩	9 休日保育
10 身体測定 お散歩	11 建国記念の日 休日保育	12 ボールで遊ぼう	13 造形展製作 (お弁当を作ろう)	14 誕生会	15 お散歩	16 休日保育
17 お散歩	18 星を見てみよう	19 戸外遊び	20 造形展	21 造形展	22 ホール遊び	23 天皇誕生日 休日保育
24 振替休日 休日保育	25 お絵描きをしよう	26 お散歩	27 感触遊び (毛糸)	28 戸外遊び		
	保育サービス希望提出日			園だより発行		

※都合により予定変更する事があります。